2021年
3月

草の根

BULLETIN OF THE AICHI COUNCIL AGAINST A&H BOMBS

発行 原水爆禁止愛知県協議会
発行人　大村義則
〒461-0004
名古屋市東区葵1-22-26
Tel(052)932-3219
Fax(052)931-2651
gensuikyo@lime.ocn.ne.jp
毎月1回　6日発行
月40円/年間480円

禁止条約発効の喜びと平和の共同を広げて　２０２１年あいち平和行進

今年も８月の原水爆禁止世界大会をめざして東京から広島まで平和行進が行われます。

あいち平和行進は５月31日に静岡県から引き継ぎ、６月11日に岐阜県に引き継ぎます。

今年は人類史上はじめて核兵器が違法化された歴史的な年の平和行進となります。条約発効の喜びとともに、日本政府に被爆国としての役割を果たさせ、核兵器禁止条約に署名・批准をする政治を実現させるための国民運動として取り組まれます。

平和行進が築いてきた自治体と市民との共同を広げ、核保有国の反核平和団体とも連帯し、日本から世界へメッセージを発信していきましょう。

昨年のあいち平和行進は、新型コロナウイルス感染拡大により従来通りの大勢で歩く行進は中止し、スタンディングや少人数での「おさんぽ平和行進」、SNSなどを活用した「おうちで平和行進」など各地域の実情に合わせ、工夫して行われました。今年も、緊急事態宣言が解除されワクチン接種が始まるとは言え、また感染が全国的に拡大し、緊急事態となる事も十分に考慮して、準備を進める事が必要と考えています。そのため、昨年の平和行進のかたちを基本に、それを地域ごとの実行委員会の工夫で発展させていきましょう。

『お団子と串』で形作る今年の平和行進

今年のあいち平和行進は「お団子と串」の平和行進です。

「串」は宣伝カーで、点（市役所などの公共施設・公園・平和を祈念する碑など）と点を結ぶ行動で、平和行進の中央横断幕を広島につなげ、あいち平和行進横断幕を愛知県の自治体につなげ、平和行進をかたちづけます。

それぞれのポイントには、県平和行進の宣伝カーを約３０分間程度、配置することを基本に、従来のコースをつなぎます。

「お団子」は宣伝カーが到着する前後で、スタンディングや自動車パレードなどの「企画」です。各ポイントに滞在する宣伝カーに、平和行進ペナント、平和行進募金、折り鶴、日本政府への署名を届けてもらい、「受領式」を行います。企画の例として、宣伝カーが滞在するポイントに「おさんぽ平和行進」で集まるというのも良いと思います。

平和行進を通じて目指す３つの目標

平和行進では３つの目標をもって取り組んでいきます。

①行進ペナントを購入して核兵器版絶の願いを書き込む～１０００本作戦

行進ペナントは従来、団体や首長、議員などを中心に広げていましたが、世界大会が現地で開催されるかわからない今、核兵器廃絶、平和な世界への思いをペナントに託してもらい、広島、長崎へと届けることを訴え、個人にもペナントを普及していきたいと考えています。

②折り鶴を折って、被爆者の願いを実現する～20万羽作戦

昨年、歩く行進ができない中、いつも以上の19万羽の折り鶴が県原水協に届けられました。今年は20万羽をめざして運動を進めていきます。

③日本政府への署名を集めて非核の政府をめざす～1万筆作戦

新しく始まった「日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める」署名を広く推進し、行進期間で１万筆を目指します。

各地域での平和行進の様子は、あいち平和行進のホームページにアップして、社会的にあいち平和行進としてのアピールの場と位置付けます。これらの内容を、日本原水協の平和行進ウェブサイトとも連動させて（日本原水協では、オンラインで全国をつなぐ行進番組「今週の平和行進」を配信）、広く、日本と世界に発信して見てもらえるようにしますので、各地域、各自の平和行進の写真や動画をぜひ県原水協までお寄せください。

◆草ノート◆

昨今、さかんに「SDGs（持続可能な開発目標）」がテレビやマスコミに取り上げられ、公的機関、民間企業でも取り組まれています。SDGsは、環境問題だけでなく、貧困、ジェンダー平等、平和など17種類のカテゴリーの中で様々な目標が示されています。

SDGsと軍事力、とりわけ核兵器は真逆の存在だと思います。核兵器が使用されれば、多くの人々、環境にどれだけの被害をもたらすかは言うまでもありません。また、軍事力も戦争が無かったとしても、基地の建設や訓練などで環境を破壊しています。

また、核の平和利用と銘打っている原発も、ひとたび事故が起これば、とてつもない被害がもたらされることを私たちは身に染みて分かっています。10万年かかるといわれる核廃棄物の処分を考えても「持続可能」とはとても思えません。

日本政府もSDGsを語るならば、環境、平等、平和すべてに相反する核廃絶を一番に訴えるべきではないのでしょうか。（D）

核兵器のない世界による安全保障へ
原水爆禁止２０２１年世界大会の成功を

２月12日、原水爆禁止世界大会実行委員会の総会が行われ、２０２１年世界大会開催のよびかけと大会成功をめざす運動の呼びかけが発表されました。

よびかけでは、世界大会が開かれる８月の同じ時期、ニューヨークでは「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」合意の実行が問われる核不拡散条約（ＮＰＴ）再検討会議が、そして秋から来年１月までの間には国連第76回総会の軍縮審議に続いて、核兵器禁止条約の締約国会議が開催されることに触れ、この歴史的時期に開かれる原水爆禁止２０２１年世界大会は、核戦争の阻止、核兵器全面禁止・廃絶、被爆者援護・連帯の三つの課題を基本目標としてきた原水爆禁止運動にとって、特別に重要な大会であると位置づけています。

世界にはいまなお１万３４００発もの核兵器が貯蔵、配備され、核大国や一部の同盟国のリーダーは、核兵器は自国の「安全保障」に必要と主張し、核兵器禁止条約への参加を拒否していますが、核兵器の廃絶は、人類全体の生存と文明の存続がかかっている緊急、死活の問題であり、すべての国が協力して、ただちに行動を開始すべき問題と呼びかけています。

また、これまで「核の傘」の名で核兵器に依存してきたたくさんの国々で、「核兵器による安全」から「核兵器のない世界による安全保障」へと、新たな行動が起こり、日本でも、全国の被爆者や閣僚経験者、学術、文化、芸能、宗教など広範な分野の人々の呼びかけで、日本政府に禁止条約の署名・批准を求める署名運動が急速に広がっていることも語られています。

→２０２０年原水爆禁止世界大会オンライン

署名と世論を広げて禁止条約に批准する日本を実現させよう

１月22日に発効した核兵器禁止条約は、２月19日にフィリピンとコモロが批准し54か国の批准となり、署名した国も批准国を含め86か国（２月19日現在）となっています。昨年12月の第75回国連総会では、国連加盟国の３分の２を上回る、過去最多の１３０カ国が賛成して核兵器禁止条約の署名・批准をよびかける決議を採択（反対42、棄権14）しました。

核兵器禁止条約の発効という歴史的情勢の中で、核兵器による筆舌に尽くしがたい被害を体験した被爆国日本の政府が役割を果たせないでいる現状を変え、核兵器のない世界の実現に貢献する日本政府をつくることは日本の運動に課せられた国際的責務です。

日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める圧倒的な世論と運動を作るためには、「日本政府への署名」を推進することが大きな力となってきます。また、国際条約の批准には国会議員の３分の２の賛成が必要となり、幅の広い運動が必要となってきます。

現在、署名推進のための「愛知県民の会」を新たに組織するために、被爆者を含めた県内の著名な呼びかけ人をあつめていて、３月中にはスタートするために努力しています。ヒバクシャ国際署名のための「愛知県民の会」をより発展させた組織という位置づけで準備をすすめています。各地域でも、署名をすすめるための「○○地域の会」を設立できるようにしていきましょう。署名推進のグッズとして、ポスターやステッカー、のぼり旗を活用しましょう。

また、日本政府に被爆国としての役割を果たすよう、核兵器禁止条約の署名・批准を求める圧倒的な世論をつくることを目的に、日本原水協が新聞意見広告キャンペーンにとりくむ事を予定しています。

３・１ビキニデー集会の後、平和行進、８月の原水爆禁止世界大会、ＮＰＴ再検討会議、秋の国連総会、来年の１月までに行われる核兵器禁止条約締約国会議を節目に、地域・団体の草の根から日本政府に条約への署名・批准を求める署名を大きく広げ、１日でも早く核兵器禁止条約に批准する日本を実現していきましょう。

ステッカー（右）のぼり旗（左）はピンクと黄色があります

愛知県原水協定期総会

日時：3月27日（土）　10：00～13：00
場所：民主会館2Ｆ会議室
第一部　記念講演　川田忠明さん
（日本平和委員会常任理事・日本原水協常任理事）
第二部　定期総会
※オンラインでの参加も受け付けます。

愛知県原水協ホームページのお知らせ

県内各地の取り組みをＨＰで紹介します。
6・9行動、スタンディング、パネル展などの活動の様子を写真と一言を添えて事務局までお知らせください。
どんどん掲載していきます。
アドレス：gensuikyo@lime.ocn.ne.jpまで

原発事故と核兵器について学ぶ
高校生平和集会 - オンライン

東日本大震災・福島原発事故から10年、福島の人びとが抱えている問題、原発と核兵器をめぐる問題について、学び、語り、交流しましょう。

日　時：3月21日（日）14：00～16：30
内　容：福島原発訴訟原告のお話と
全国の高校生からの発言と交流を行います
参加費：無料

◆事前学習会もあります
日　時：3月14日（日）　14：00～15：40

■中学生・高校生対象の企画です。
■愛知県では民主会館で一緒に視聴できる会場を用意します。
■自宅からの視聴でももちろんＯＫです。
※参加の申し込みは
愛知県平和委員会（052-931-0070）まで